

仙台白百合女子大学

2024年度 第36回 公開講座

正義・ケア・愛

—カトリック社会倫理を編み直す

講師：**川本隆史 氏**

(東京大学名誉教授)

日時：**7/13 (土) 13:30~15:30**

会場：**仙台白百合女子大学**



申込方法 下記のQRコードまたは、本学ホームページの公開講座 Google フォームからお申込み下さい。
ハガキの方は、氏名(ふりがな)・郵便番号・住所・電話番号をご記入のうえ、下記までお申し込み下さい。

定員 140名(先着順) **受講料** 無料 **申込締切** 7月10日(水)

【講師プロフィール】 川本隆史 (かわもと・たかし)

1951年、広島市生まれ。イエズス会が設立した中高一貫男子ミッションスクール・広島学院で学び、1965年のクリスマスイブに受洗。1970年4月、東京大学教養学部文科一類に入学。法学部から文学部倫理学科へ転じ、1975年3月に卒業。同年4月、同大学院人文科学研究科修士課程へ進学し、1980年3月に博士課程を修了。東京大学より博士(文学)の学位を取得。正義とケアを両輪とする社会倫理学を考究して現在にいたる。跡見学園女子大学を皮切りに、東北大学文学部、東京大学教育学部、国際基督教大学の4大学に通算42年勤務し、2022年3月定年退職。白百合女子大学キリスト教文化研究所所員。

単著に『現代倫理学の冒険——社会理論のネットワークへ』(創文社、1995年)、『ロールズ：正義の原理』(講談社、1997年/新装版2005年)、『〈共生〉から考える：倫理学集中講義』(岩波現代文庫、2022年)、編著に『ケアの社会倫理学』(有斐閣、2005年)、『忘却の記憶 広島』(共編著、月曜社、2018年)ほか、ジョン・ロールズ著『正義論 [改訂版]』(紀伊國屋書店、2010年)やキャロル・ギリガン著『もうひとつの声で：心理学の理論とケアの倫理』(風行社、2022年)の共訳がある。

《交通アクセス》(詳細は大学HPをご覧ください)

◇地下鉄【泉中央駅】から、宮城交通バス(バス停 ⑤-2)「住宅前経由 鶴が丘ニュータウン」行にお乗り換え下さい。
※駐車場もご利用になれます(数に限りがありますので、お早めにお越しください。本学隣に有料駐車場もあります)。

《お申込み・お問い合わせ》

仙台白百合女子大学 庶務課

〒981-3107 仙台市泉区本田町6番1号【TEL】022-372-3254



カトリック研究所 地域貢献研究センター 共催